

<p>在宅医療・介護連携の推進 1/22-24 視察 夕張市/札幌市/静岡市</p>	<p>最期まで在宅で療養できる環境づくりのために、訪問診療の可能性と医療・介護の連携を調査研究する。</p> <p>在宅医療は、小範囲の医療連携が専門職間の垣根がなくなることでやりやすくなる。社会における環境整備も重要だが、市民に対する意識啓発も必要だ。</p>	<p>多くの課題があることがわかった中で、市に対し働きかけを行っていく。</p>
<p>安全で美味しい学校給食を実現する運営管理システム 2/1-2 視察 川越市/東村山市/立川市</p>	<p>安全安心な学校給食のための運営管理・食材納入システムの有効性について調査研究する。</p> <p>食材納入業者の書類提出による安全性の担保や給食センターの安全化・受入れ食材の書類審査の有効性を学んだ。</p>	<p>平成30年6月定例会で一般質問を行い、県内初の受入れ加工食材の書類審査を実施する等改善に寄与した。</p>
<p>地方公共団体における民間人材の活用 2/1-2 視察 町田市/富士市</p>	<p>高度化・多様化した市民ニーズへの対応や行政サービスの充実には、民間人材の活用(採用・委託等)が有効であると考え調査研究する。</p> <p>民間人材の活用は公募等で多くの人材を集め、その人選を高い専門性を持った人が決めることで、より大きな成果を得られると学んだ。</p>	<p>平成30年3月定例会で一般質問を行い、民間人材活用の導入に向けて調査研究を行うとの答弁があり、現在半田市が調査・研究中。</p>
<p>市民が読みたくなる「市議会だより」づくりの研究 2/9 研修</p>	<p>多くの市民に読みたいと思われる「はんだ市議会だより」づくりのため。</p> <p>二次元バーコードや無料アプリを利用した広報など市民の議会情報取得に有効なツールを知り、「はんだ市議会だより」の改善点の助言をもらった。</p>	<p>広報委員会で、市議会だよりに特集記事枠の設置、二次元バーコードの掲載、マチイロアプリの導入等を実施した。</p>

※半田市議会ホームページにて、議員ごとにすべての成果報告書を掲載しています。ぜひご覧ください。

5月臨時会の予定 5月14日(火)から15日(水)

6月定例会の予定 6月18日(火)から7月1日(月)

※会期中の日程は約一週間前の会議で決定します。

あとがき

このメンバーで編集を行うのも、この号で最後となりました。市民の皆さまに親しまれる紙面になっているだろうか、見やすい紙面になっているだろうか、みんなでも考え、編集してまいりました。今後も皆さまに届く広報紙が、身近に感じていただけますように。一年間ありがとうございました。

広報委員会

委員長 鈴木幸彦
副委員長 中川健一

委員 山本佳代子・小出義一
岩田玲子・山本半治

編集・発行 半田市議会

〒475-0666
半田市東洋町2-1

TEL 0569-84-0694
FAX 0569-24-7185

E-mail: giji@city.handa.lg.jp